

貸借対照表

2026年 2月 28日 現在

株式会社バルテックサイン

(単位：千円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|----------------|--------|----------------|--------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 【流動資産】 | | 【流動負債】 | |
| 普通預金 | 1,883 | 買掛金 | 1,083 |
| 売掛金2(現金) | 321 | 製品保証引当金 | 200 |
| 売掛金6(クレジットカード) | 78 | 未払金 | 130 |
| 関係会社売掛金 | 52,646 | 関係会社未払金 | 112,254 |
| 部材 | 438 | 未払費用 | 753 |
| 前払費用 | 40 | 未払給与 | 5,707 |
| 関係会社未収入金 | 27,208 | 未払法人税等 | 716 |
| 未収法人税等 | 622 | 未払消費税等 | 6,876 |
| 流動資産合計 | 83,238 | 前受金 | 96 |
| 【固定資産】 | | 預り金 | 378 |
| (有形固定資産) | | 関係会社買掛金 | 16,876 |
| 工具器具備品 | 836 | 流動負債合計 | 145,075 |
| 工具器具備品減価償却累計額 | △836 | 負債合計 | 145,075 |
| 有形固定資産合計 | 0 | | |
| 固定資産合計 | 0 | | |
| | | 純資産の部 | |
| | | 科 目 | 金 額 |
| | | 【株主資本】 | |
| | | 資本金 | 42,500 |
| | | 【資本剰余金】 | |
| | | 資本準備金 | 22,500 |
| | | 資本剰余金合計 | 22,500 |
| | | 【利益剰余金】 | |
| | | (その他利益剰余金) | (△126,836) |
| | | 繰越利益剰余金 | △126,836 |
| | | 利益剰余金合計 | △126,836 |
| | | 株主資本合計 | △61,836 |
| | | 純資産合計 | △61,836 |
| 資産合計 | 83,238 | 負債純資産合計 | 83,238 |

個別注記表

自 2025年 3月 1日 至 2026年 2月 28日

株式会社バルテックサイン

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

部材

主として最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

主に定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

| | |
|--------|------|
| 工具器具備品 | 3～4年 |
|--------|------|

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②製品保証引当金

商品及び製品の保証費用及びクレーム費用の支出に備えるため、過去の実績率をもとに発生する見積額を計上しております。

③賞与引当金

従業員に支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりです。

機器の販売又は機器の卸販売による収益は、機器の引渡しを行い機器に対する支配が顧客に移転した時点で収益を認識しております。

サービスの提供による収益は、履行義務が一時点で充足される場合にはサービス提供完了時に収益を認識しております。一定期間にわたり充足される場合にはサービス提供期間にわたり定額で又は進捗度に応じて収益を認識しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

② グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

2. 当期純損益金額

当期純損失 43,793千円

以上